

知多市特別職報酬等審議会（第2回）議事録

日 時 令和6年1月25日（木） 午前10時30分から午前11時30分まで

場 所 市役所3階協議会室

出席者 審議会委員（敬称略 50音順）  
青木 威 石井文廣 市野 恵 佐藤雄二 中村 勉  
花井弘光 吉川秀美 吉川佳代  
市長（答申時、入室）  
事務局 企画部長 職員課長 同統括主任 同主任

欠席者 審議会委員 宮地隆之、森田太郎

開会

議題

市議会議員の議員報酬並びに市長、副市長及び教育長の給料の額について  
答申について

答申

閉会

会 長

本日は、お忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。

なお、本日、宮地委員、森田委員からは、所用のため欠席の連絡をいただいております、出席の委員は、8名でございます。

会議成立の定足数に達しておりますので、ただ今から令和5年度第2回知多市特別職報酬等審議会を開会いたします。

それでは、お手元の次第に従って、会議を進めさせていただきます。

議題の(1)市議会議員の議員報酬並びに市長、副市長及び教育長の給料の額についてを議題といたします。

前回の会議で申し上げましたが、本日は、市長への答申を行いたいと考えておりますので、慎重審議をよろしく願います。

ここで、まず、前回12月22日の会議の内容について、確認の意味も含め、少し振り返ってみたいと思います。事務局から願います。

事務局

前回の会議では、始めに、社会情勢や本市の財政状況について説明をさせていただきましたが、社会情勢としては、政府が発表した11月の月例経済報告では、「景気は、このところ一部に足踏みもみられるが、緩やかに回復している」ということ。本市の令和4年度の決算状況としては、歳入では、給与所得の増や一部企業の増益による市民税の増、企業の設備投資の増による固定資産税の増により、市税全体でも増、歳出では、物価高騰対策としてプレミアム付商品券事業、子育て世帯臨時特別給付金など各種給付事業を実施したほか、小学校体育館の大規模改修工事などにより、こちらも全体として増となったこと。本市の財政の今後の見通しとしては、歳入の根幹である市税は、景気動向を考慮すると増収が期待される場所ですが、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少等により、大幅な伸びは期待できない一方で、歳出では、高齢化の進行に伴う医療・介護等の社会保障関係経費の増加、新庁舎の建設や老朽化した公共施設の大規模改修費用の増加が見込まれるほか、原油高・物価高にも対応していく必要があります、引き続き厳しい財政運営となることが予測されることなどをお伝えしました。

なお、月例経済報告については、前回の11月に引き続き12月の報告においても「景気は、このところ一部に足踏みもみられるが、緩やかに回復している」とされ、先行きについては「雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される」と記載されています。

また、資料の説明において、令和5年度の人事院勧告では、月例給については、民間給与との較差を埋めるため、初任給を始め若年層に重点を置いて、全ての号給を引上げ、賞与、いわゆるボーナスについても、民間の支給割合を下回ったため引上げとなったことをお伝えしました。

委員の皆様のご意見としては、大きく「据え置き」の方向で、という状況でした。前回の会議の振り返りについては、以上です。

会 長

前回の会議で、大きくは「据え置き」とのご意見をいただいておりますが、本日は、

お持ち帰りいただいた資料などから、さらに御意見などがあれば、御発言をいただきたいと思います。

なお、前回の会議で、近隣市の動向として、半田市、大府市が据え置き、常滑市、東海市が上げの方向とのことでしたが、事務局に新たな情報があれば、お願いします。

事務局

会長の御説明のとおり、これまで半田市、大府市が据え置き、常滑市、東海市が上げの方向とのことでした。その後、半田市は、12月27日に据え置きの答申、常滑市は、1月19日に上げの答申がされました。大府市は、据え置きの方向で本日会議が開催され、東海市は、本日上げの答申がされる予定とのことです。

よって、半田市、大府市が据え置き、常滑市、東海市が上げとなる見込みです。

会 長

半田市、大府市は据え置き、常滑市、東海市は上げということでございます。近隣市の状況も参考としていただければと思います。

それでは、審議に入っていきたいと思います。委員の皆様の御意見をお願いします。

委 員

物価動向を見ると上昇している状況であり、今後も賃金の上げが見込まれるため、上げの議論もあってもよいと思います。ただし、近隣市の状況、市の財政状況を見て、総合的に判断するべきものだと思います。今回は据え置きということでも、また、次回は上げの議論をしてもよいと思います。

委 員

今後は、上げも検討してよいと思いますが、事務局からの説明にもあったとおり、引き続き市の財政状況が厳しいということを考慮すれば、今回は据え置きがよいと思います。

民間では、最低賃金の上げによって、若年層の給与は引き上げられていますが、上層部は頭打ちです。そういった状況も考慮していただきたいと思います。

会 長

前回の会議では、上げの方向性もありましたが、近隣市の状況や、市の財政状況に基づいて、大きく据え置きの方向性としたところですが、今回、貴重な御意見を頂戴しましたので、今後考慮するというにしたいと思います。

会 長

それでは、当審議会としては、据え置きとすることで、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

会 長

異議なしの声をいただきましたので、据え置きとすることと決定いたします。

続きまして、(2) 答申についてを議題といたします。

先ほどの審議結果を、答申書として取りまとめたいと存じます。事務局に答申書の草案を作成させますので、草案ができるまでの間、この際、暫時休憩といたします。

(休憩)

会 長

会議を再開いたします。

事務局から、答申書の草案を朗読させます。

事務局

(答申書の草案を朗読した。)

会 長

答申書の草案につきまして、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

会 長

それでは、事務局は、答申書の用意と市長への連絡をお願いします。

答申書の用意ができ次第、私から市長に答申結果を報告させていただきますので、委員の皆様には、今しばらくこのままで、お待ちください。

(休憩。市長、入室した。)

事務局

それでは、石井会長から、市長へ答申書の報告をお願いいたします。

会 長

(答申書を朗読後、市長に手渡した。)

市 長

(挨拶した。)

会 長

委員の皆様におかれましては、前回、今回と熱心な御審議をいただきまして、誠にありがとうございました。

以上を持ちまして、審議会を終了いたします。